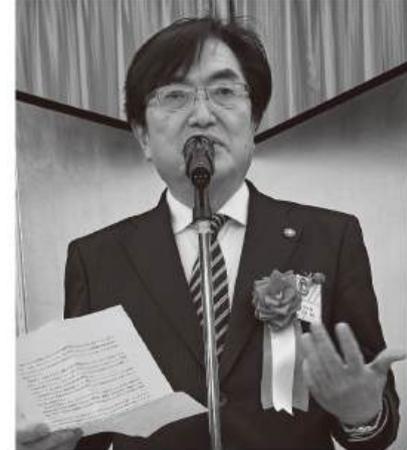


# Rikkyo Club of Executives & Professionals

## 立教経済人クラブ

発行所：立教経済人クラブ 発行人：大塚裕司 編集人：松原伸禎 事務局：TEL.03-3985-3135 <https://www.r-keizaijin.net/>

### 賀詞交換会



2025年2月4日（火）、日比谷松本楼にて毎年恒例となる「新春賀詞交換会」が開催されました。今回は合計116名（会員84名、ご来賓26名、ゲスト6名）が集い、新年の門出を祝いました。

第一部基調講演では、株式会社ティーケーピー代表取締役社長の河野貴輝氏を迎え、福田裕昭理事長との対談形式で基調講演が行われました。福田理事長は、テレビ東京で長年経済番組の制作に携わった経験を活かした鋭い質問で会場を盛り上げました。河野氏は、自身の経験を交えながら企業経営の要諦として「思い切った決断」と「迅速な実行力」の重要性を強調し、特にリーマンショックや東日本大震災と危機を乗り越えた経営戦略について語り、参加者からは多くの質問が寄せられました。

第二部の懇親会では、大塚会長、福田理事長、西原総長より、それぞれ新年の挨拶をいただきました。大塚会長は、日本経済の活性化には中小企業の成長とDX推進が鍵であると述べ、企業同士の情報交換の場として当クラブの意義を強調しました。福田理事長は、立教学院の150周年事業の締めくくりとして、江戸川乱歩邸の改修完成や、立教のさらなる発展への展望について言及しました。西原総長からは、立教大学の国際性が国内私立大学の中で高く評価されていることや、環境学部の設立準備、同志社大学

との連携、スポーツ活動の躍進など、大学の近況報告がありました。

その後、千葉拡大委員長よりクラブの新入会員14名が登壇しての自己紹介、乾杯の発声を和田校友会長にいただきました。校友会会員に教職員が加わったことや、立教交流アプリの普及状況について報告。最後に「立教大学、立教学院、そして経済人クラブのさらなる発展を願って」と乾杯の発声がなされました。

乾杯後の懇親会では、ローストビーフや松本楼名物のカレーライスをはじめとする美味しい料理とお酒を楽しみながら、様々な業種・年齢の垣根を越えた交流が活発に行われました。また、立教小学校田代校長から、現在校舎建て替え中に伴い仮設校舎で授業を行っていること、併せて会員へ支援のお願いのご挨拶もいただきました。参加者同士の親睦を深める貴重な機会となり、新たなビジネスの可能性を広げる場として大いに盛り上がりしました。

会の終盤には、応援団OBでもある福井順（1984済）氏によるエールが行われ、全員で校歌を斉唱。最後に守屋副会長より中締めの挨拶があり、盛況のうちに閉会となりました。本年も、立教経済人クラブの活動を通じて、会員相互の発展と社会への貢献を目指してまいります。 —松原 伸禎 2000史一

## 賀詞交換会講演

講演の部は株式会社ティーケーピー（以下、TKP）代表取締役社長の河野貴輝様にご登壇いただきました。河野様より会社のご紹介をいただいた後、立教学院福田理事長との対談形式で様々なお話を伺いました。



福田理事長



河野氏

対談



会社紹介

TKPの河野と申します。簡単なプロフィールを申し上げます。大分県大分市出身で、現在大分トリニータというサッカーチームの筆頭株主です。慶応大学商学部を卒業後、伊藤忠商事株式会社の為替証券部に入社、日本オンライン証券株式会社（現 au カブコム証券株式会社）を立ち上げました。その後、伊藤忠商事を退職し、イーバンク銀行株式会社（現楽天銀行株式会社）を当時の上司と共同創業し、イーバンク銀行を4年ほど経営した後、TKPを2005年に創業しました。紆余曲折を経て、今年で20周年を迎える会社となっています。

**福田** 立教学院の福田です。前職はテレビ東京で経済番組を作っており、実は十年ほど前に多くの番組にご出演いただいたのはこちらの河野さんです。一言で言うと、河野さんを動物に例えるなら、クロマグロ。大海原の至るところを泳ぎまわるとして休むことのない経営者だと思っております。

早速ですが32歳で創業するにあたり、どんな商売をしようと頭に浮かんだのですか？

**河野** 自分ができること、インターネットでの集客はネット証券、ネット銀行で培ったものがありました。もう一つは金融的思考、特に先物オプションをやっていたので、時間的価値の減少と、要は賞味期限があるものを安く買えるという発想です。それを不動産に応用してみたのが今のビジネスモデルです。

**福田** 当時、高度成長期に建てられたオフィスビルの老朽化問題がありました。

**河野** 六本木の防衛庁跡地でミッドタウン建設中の地域周辺に、取り壊しが決まっているビルがいっぱいあったのです。夜歩いていると1階のレストランこそ電気がついていますが、上の階は立ち退き済みで真っ暗という。では、取り壊されるまでの間、安く貸してくださいというのが、はじめの一步です。

通常、家賃は前払いが原則ですが、私の場合はレンタル契約の後払いでした。大家さんは敷金を受け取ったら賃貸契約が発生するからと敷金を受け取らず、そのうえ月末締め翌月末払いで良かったのです。その代わり出て行って欲しいと言われてから、3ヶ月後に立ち退くという約束でした。

インターネットで「時間貸会議室があります、三ヶ月先まで貸します」と集客し、「申し込みがあったら三日以内にお金を振り込んでください」と。この形であればお金が三ヶ月先までの予約が前払いでどんどん貯まっていくのです。我々がお金を払うのは二ヶ月後で良いという条件で、大いに儲かりました。

**福田** 2008年にはリーマンショック、2011年には東日本大震災という逆風がありましたが、どのように乗り切ったのでしょうか。

**河野** この時期売上が1ヶ月で5億円まで行ったのですが、リーマンショックの影響で1億円まで落ち込んでしまいました。上場の予定が取りやめになり、当時のVCはお金を返せ、という状況でした。ではどうやって生き残ったかと言うと、世間の賃料は5割下がっていると言ってビルのオーナー様に頭を下

げ、賃料を4割下げてもらったのです。

当時TKPは毎月賃料を2億円払っていたので、この交渉で賃料が4割下がり、結果として毎月8000万円コストカットできました。これを受けて時間貸単価を3割下げたところ、大企業が社員研修で使ってくれるようになり、これでリストラはせずに生き返ることができました。外需から内需へ、お客様を速やかにシフトチェンジできたのです。

今度は東日本大震災です。イベントをするな、人は集まるな、という状態でしたので、ホテルの宴会場は壊滅的だったところ、品川の旧パシフィックホテルの宴会場を仕入れることができ、同時に厨房やサービスマンが手に入ったことを契機に普通の貸会議室だったところにホテルの料理をケータリングするという付加価値を付けることができました。

単なるスペース貸しからケータリング、パーティーなどを始めて、単価を上げ、その後宿泊事業を開始し、企業が持っている保養所とか研修施設をホテルに変えていき、また更に単価を高く上げ、2017年に上場したという感じです。この後更に時間貸しをしている会議室を月貸しのレンタルオフィスにもしようと、リージャスを買収したわけです。

**福田** 上場して一休みしようという発想は浮かびましたか？

**河野** いいえ、上場したら時価総額がどんどん上がるのでプレッシャーを感じてしまいました。そんな時に大塚家具さんを紹介され、筆頭株主になりましたが、そこからが大変でした。

**福田** M&A戦略は、上場が一つの機会かなと思うのですが、どんな理由でM&Aをしますか？

**河野** M&Aは難しいです。のれん（暖簾）があるM&Aが苦手になってしまいました。M&Aの基準は色々ありますが、今やるとすれば1点目は逆のれん（暖簾）を仕入れるというところ。2点目はのれん（暖簾）のあるところを買収する場合、自分が社長になってハンドリングできる会社を買収するようにしています。どんな立派で大きな車でも、自分が操縦できる車であるべきです。

**福田** 河野さんのスピーディな決断。キーワードは「ピンチの後にチャンスが来る」ですね。大きなピンチを何度も克服し、今またチャンスを巡ってきている状況だと思います。貴重なお話をありがとうございました。

—松原 伸禎 2000史—

## 第2回 朝食勉強会

講師：株式会社ネクストベース 代表取締役 中尾信一氏

2025年3月13日（木）第2回勉強会がホテルニューオータニ AZALEA にて開催されました。今回は19名の参加者の下、スポーツ科学の普及を推進されている株式会社ネクストベース代表取締役社長中尾信一様をお招きしてご講演いただきました。

## テーマ 「最先端のスポーツとIT ～プロ野球界の現在と未来～」

## 1. 自己紹介

中尾信一氏は、長嶋茂雄さんの母校でもある千葉県立佐倉高校から立教大学へ進学し、経済学部を卒業。幼少期から長嶋さんに憧れ、野球を続けてきたが、大学時代に肩を壊し、選手としての道を断念。その後、NTTに入社し、IT系の新規ビジネスに携わる。2008年に退職後、高校野球の指導を目指す。ITベンチャー支援の仕事に魅力を感じ、2014年に株式会社ネクストベースを設立。

ネクストベースはスポーツテック分野のベンチャー企業として、スポーツ科学を用いたデータ解析や動作解析を行い、プロ・アマ問わず多くの選手・チームを支援している。2024年9月に、MLBのシカゴ・カブスともコンサル契約を結び、日本のスポーツ科学の高さを世界に示している。

## 2. 日米プロ野球界の進化

近年、プロ野球界ではITとスポーツの融合が加速している。特に、データ解析技術の発展により、選手の評価や戦略策定がより科学的になった。

## 主な進化の流れ：

- **2011年：映画『マネーボール』公開**  
→ セイバーメトリクスを活用した統計的分析が普及。
- **2015年以降：データ解析（トラッキングデータ解析）の導入**  
→ 選手の打球速度、角度、投球の変化量などの細かいデータが取得可能に。
- **現在：動作解析（バイオメカニクス解析）の導入**  
→ MLBでは全チームが導入し、日本プロ野球（NPB）でも各球団に導入済み。  
→ 米国ではスポーツベッティング市場の拡大に伴い、データ活用が一層進んでいる。

## 3. 野球のメカニズムと現状

140km/hのボールを打つ際には、0.19秒という短時間で打者がボールの軌道を判断し、スイングを判断する必要がある。打球の種類ごとの結果を分析すると、三振や内野フライはほぼ100%アウトになる一方、ライナーは打球の性質上72%ヒットになる確率が高く、投手はいかにライナーを打たれないようにするかを考慮している。

## 投球メカニズムの解析

ボールの変化量を測定し、ホップ成分やシュート成分を可視化。例えば、MLB平均のフォーシームのホップ量は約43cmだが、カブスの今永昇太選手は60cmのホップ量であり、平均よりボール2個半もホップするように見える。これにより、打者が予測する位置と実際のボールの到達点がずれ、打ちにくくなる。

## 4. テクノロジーの進化

## ① データ解析技術の進歩

現在の野球では、以下のテクノロジーが活用されている。

- **ホークアイ**：画像解析によるボールの回転・変化の測定や簡易動作解析のシステム
- **キナトラックス**：より詳細な動作解析システム（MLBの8球団が導入）
- **ドライブラインベースボール**：科学的トレーニング施設（アメリカで拡大中）
- ② **大谷翔平選手の打撃データ分析**  
大谷選手の打球速度は平均154km/h、最高191.8km/hであり、トップクラス。
  - 除脂肪体重を増やすことでスイング速度が向上し、結果的に打球速度が上昇。
  - 平均打球角度と飛距離の関係を解析し、スイングのアップ局面で打球を捉えることでホームラン数を増やしている。
- ③ **ネクストベースの取り組み**  
2022年8月、千葉縣市川市に「ネクストベースアスリートラボ」を設立。
  - 200名以上のプロ野球選手が訪れ、動作解析やフィードバックを受けている。
  - 身体に48箇所のマーカーを付けたバイオメカニクス解析により、選手ごとに最適なフォームやトレーニング方法を提供。
  - 「測定→評価→処方」のプロセスで、選手のパフォーマンス向上を支援。
- ④ **AI・ロボティクスの導入**  
今後、AIによるデータ解析が進み、指導や戦略策定が自動化される可能性が高い。
  - 投球やスイングの動作データをAIが解析し、個別に最適なトレーニングを提案。
  - 野球以外のスポーツ（ゴルフ・サッカーなど）への応用も視野に入れている。

## まとめ

スポーツの進化には、ITとデータ解析が不可欠であり、日本の野球界も科学的アプローチを積極的に取り入れる必要がある。

ネクストベースは、最新技術を駆使し、プロ選手からアマチュアまで幅広くサポート。今後はAIやロボティクスの活用を進め、さらなるスポーツの進化に貢献していく。

## 「スポーツの未来を、科学で切り拓く」

中尾社長の熱い思いが込められた講演でした。

—松原 伸禎 2000史—



# 大学合同経済人交流会報告

2024年11月27日(水)、日比谷松本楼にて「大学合同経済人交流会」を開催いたしました。本イベントでは、立教大学・同志社大学・法政大学・千葉大学・関西大学を卒業された経済人の方々にお集まりいただき、意見交換やネットワーキングの場として非常に有意義な時間を過ごすことができました。内容としましては、第一部として立教大学校友会副会長の小坂文乃様より、松本楼の歴史や立教との関わりについてご講演いただき、第二部として立食形式にて交流会という設えでございましたが、後半交流会の時間が足りないくらい各テーブルで話が花が咲き、盛会の内に終了となりました。

それぞれの大学で立教経済人クラブと同じような主旨目的をもった団体が組織されています。交流会の主な目的は、各団体間の意見交換を促進しコラボレーション企画の可能性を探るとともに、会員の皆様に大学の垣根を越えた人脈形成の機会を提供することです。個々の大学とは過去に何度か合同事業を行っておりますが、今回は複数大学合同という初の試みでございました。この交流会のあとに、参加された各大学間での交流が新たに発足するなど、今までにはなかった変化がございましたし、参加者の皆様から好意的なご意見も頂戴しまして、初回としては一定の成果を残すことができたのかなと思っております。今後もこのような交流の機会を継続的に企画提供することが重要だと思いますので、これからも積極的に対外交流を進めてまいります。

—神谷 武志 1998産—

## 経済人交流会講演会

大学合同研修会の講演会は、会員でもある(株)日比谷松本楼代表取締役社長の小坂文乃氏にご登壇いただきました。

日比谷松本楼4代目を務めさせていただいております、小坂文乃と申します。私は小学校6年3学期から高校卒業まで立教英国学院で過ごし、立教大学社会学部観光学科を平成2年に卒業しております。本日は「日比谷松本楼の歴史と立教とのご縁」という演題で講演いたします。



日比谷松本楼は明治36年、「日本の公園の父」と呼ばれた本多静六によって国内初めての洋式公園として誕生した日比谷公園と時を同じくしてオープンしました。創業者の初代小坂梅吉は貴族院議員を務め、渋沢栄一とも親交が深く、私の父である三代目の哲瑯は昭和29年経済学部卒、立教とのご縁がここから始まり、私が四代目です。

### 開花の時代、文化の発信地

当時の松本楼は流行していたマンサード屋根の3階建てという設え、夏目漱石や高村光太郎といった文人の作品に度々登場しています。大正時代になると次第に西洋の食文化が広がり始め、松本楼でカレーを食べ、コーヒーを飲むというのが、「ハイカラ」な習慣となって、一般的に広まっていきました。

### 激動の近現代史の舞台に

松本楼はその歴史の中で関東大震災による焼失、戦時中の海軍による接収、戦後の米軍による6年半の占拠、さらには1971年の過激派学生による放火という幾多の困難に直面しています。特に放火による焼失時は再開自体が危ぶまれましたが、マスコミの

報道を通じて全国から温かい支援をいただきながら再建することができました。

### チャリティと地域活性

再建の感謝で始まったのが51年目を迎えたカレーのチャリティです。集まったお金は被災地支援や、恵まれない子どもの支援の団体に寄付をしています。また、地域の皆様とも手を取り合い、毎年日比谷公園丸の内大盆踊り大会を開催するなど、地域活性にも注力しています。

### 梅屋庄吉と孫文の友情

ここで私の母方の曾祖父である梅屋庄吉の話を見せてください。梅屋は「中国革命の父」である孫文と友好を深め、支援した日本人です。その縁もあり、2008年当時の胡錦濤国家主席が松本楼を訪れ、孫文と梅屋の友情が改めて注目されました。その後、講演や展示を通じて歴史の周知に努め、日本の教科書にも掲載されるようになりました。

立教が150周年、松本楼が121周年、様々な歴史を紡いで今日に至っています。本日はご清聴ありがとうございました。

—松原 伸禎 2000史—



## 立教経済人クラブに寄せて

大学合同経済人交流会参加に参加された法政大学の各クラブより、立教経済人クラブの皆様へメッセージを頂戴しました。

昨年は立教経済人クラブ様との交流の場をご準備いただき、千葉大学経済人倶楽部、同志社東京校友会、関西大学経済人クラブの皆様も加わり有意義な時間を持つ事が出来ましたことに心より感謝いたします。

法政大学校友会は1887年（明治20年）校友連合会として発足致しました。その後卒業生の全国組織として運営されて参りましたが、2014年一般社団法人法政大学校友会として新たなスタートを切りました。今では15ヶ国19拠点に7万7千人の終身会員を持つ組織になっています。この組織は多くのパートナー組織で構成されていますが、その一つが前回の交流会に参加いたしました「法政大学財界人倶楽部」であり約260名の企業役員（役員OB含む）が在籍しています。

現在校友会では、重点目標を3つ掲げています。

- 一、現役学生への支援
- 二、地方校友会の活性化
- 三、女性活躍 　　です。



法政大学校友会  
会長 竹中 宣雄  
元ミサワホーム株式会社取締役会長

昨年立教経済人クラブに誘われ、日比谷「松本楼」で行われました交流会に出席いたしました。松本楼は何度か利用しておりましたが、今回4代目の小坂文乃様から、歴史やその想いを説明していただき大変感銘いたしました。余談ですが、松本楼は東京大学内にも経営しており、農学部正門入口には、「上野英三郎博士と戯れるハチ公像」が建立され、心温まる出会いがあります。私の卒業した中学校が農学部の前でしたので、何かの縁と思いご紹介させていただきました。

私は80歳を超え、社会人50年以上積み重ねた失敗や、経験からの話をいたします。最近日本の企業経営が「弱体化した」と思われる方がおられると思います。その原因を過去の成長と比較し、特に1990年以降の停滞を以て評価される方がおられると思います。しかしその間に成長を成し遂げられた多くの経営者がおられます。それは「変化対応と基本の徹底」に違いがあると思います。紙面の関係から、今回企業で抱えている「基本の徹底」についてお話しします。最近経営者さえもこの意味を理解されず、部下に任せているのが実態ではないでしょうか。

まず身につけるべきは「倫理観」、善悪です。幼児の悪戯は好奇心の現れ、それを導くのが大人の役割ですが、それが出来ない大人（経営者）がいま

現役学生の支援には、従来から実施している応援募金や「校友会奨学金制度」等の経済的な支援に加え新しく昨年春学期より「社会連携講座」を開設致しました。法政大学を卒業して社会人として或いはビジネスマンとして活躍されているOBに自ら教壇にお立ちいただき、「人生のポイント」を直接語っていただく貴重な時間になっています。

二つ目の課題はとかく首都圏中心になりがちな活動を、もう一度地方校友会にもしっかりとしたテーマを設定し校友会の地方創生を実現したいと考えています。

三つ目の女性活躍はまだまだこれからですが、本年4月に就任予定の本学新総長は開学以来二人目の女性、しかも初の外国籍の総長です。このチャンスを生かし女性活躍の拡大・定着を図りたいと考えています。この三つの課題実現に向けて立教経済人クラブ様との交流はとても参考になるポイントを感じています。

今後は両校の中央での活動にとらわれず、地方の校友会を巻き込んだ全国的な展開に、又女性活躍につきましては先行されているノウハウや活動のポイント等をお教えいただければと思っています。

今回の交流会を機会にご指導をお願い申し上げますと共に、立教経済人クラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げます。

す。私は幼少の頃、祖母から多く事を教わりました。祖母は、京都から来られたお坊さんの説教が唯一の楽しみで、その中から四つの事が私にとって、倫理観を宿らせてくれたと思っています。

第一は「お天道さまが見ている」。仏様は善い行い、悪い行いを必ず見て、善悪の「因果応報」の話をしてくれた。第二は「お米作り（食べ物）への感謝」。お米作りは八重八の作り手の苦勞に、「いただきます」は私達が生きていく為に犠牲になった生き物への感謝を。第三は「蜘蛛の糸」の話から、自分さえ良ければ「我利」の心は持ってはならない事を。第四は、親鸞聖人の出家のお言葉、「明日ありと思う心のあだ桜、夜半に嵐の吹かぬものは」。物事を先延ばしせず、決断実行、やりとげる心。

心に倫理観をもって、経営にあたっておられる方が？ 厳しいことを申し上げました。



法政財界人倶楽部  
会長 村田 紀敏  
元柳セブン&アイホールディングス社長

## ウェルカムナイト

2025年1月21日(火)、本年度第2回ウェルカムナイトが日比谷松本楼セントポールズ会館にて開催されました。新入会員11名、既存会員12名の合計23名が参加し、会場は終始賑やかな雰囲気に包まれました。

ウェルカムナイトは、新入会員同士や既存会員との交流を深めることを目的とした親睦会であり、今回は特に若い世代の参加者が多く、フレッシュな雰囲気が印象的でした。会の冒頭では、呉東富顧問(66年営卒)による乾杯のご発声で和やかにスタートしました。

中央にはピュッフェテーブルが配置され、参加者は松本楼自慢の料理を味わいながら自由に交流を楽しみました。立食形式ながらも、和やかな空間の中で参加者同士が気軽に話せる環境が整えられ、ビジネスや立教大学での思い出話が花が咲きました。

会の締めくくりは谷田副会長(87年経卒)による挨拶で、新入会員への温かい歓迎と今後のクラブ活動への期待が述べられました。新入会員からも「初めての参



加でもすぐに打ち解けることができた」「同じ立教出身という共通点から話が弾み、とても有意義な時間だった」との声が聞かれました。

ウェルカムナイトは、会員同士が気軽に交流できる貴重な機会です。次回開催もぜひご期待ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

—千葉 喜章 1989経—

## クリスマス会

24年末の「立教経済人クラブクリスマス会」は、忘れられない一夜となりました。

12月17日、当初予定していた「東京アメリカンクラブ」の予約が確保できていなかったことが当日発覚。急遽、中止のご連絡を差し上げる事態となりましたが、関係者の尽力により「東京プリンスホテル・ポルト」にて開催できることに。直前の混乱で皆さまにご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

そんな波乱のスタートにもかかわらず、会場には41名(うちお子様5名)が集まり、温かなクリスマスのひとときを共有しました。そして思いがけないサプライズが。急遽、立教学院の福田理事長が聖書朗読を、さらに大塚会長がクリスマス晩餐会の祈りの言葉を贈ってくださることに。予期せぬハプニングから生まれた特別なひとときに、会場は感動に包まれました。恒例のプレゼント抽選会も盛況のうちに終了し、参加者全員が

笑顔で帰路につくことができました。今回の教訓を活かし、今回はより万全の準備を整えてまいります。

温かいご理解とご協力を賜りました皆さまに、心より感謝申し上げます。

—長谷川 章博 2000物—



### information

## 経済学部インターンシップ支援

本年度も大学の夏季休暇時期を利用し、会員企業6社に学生インターンシップ受け入れのご協力をいただきました。経済学部との産学連携事業「インターンシップ」について、参加した科目履修学生6名全員が実習を完了しましたのでご報告いたします。学生の報告書が経済学部のキャリア教育サイトに掲載されました。ぜひ、参加学生がどのように感じたか等をご覧いただくと同時に、経済学部のキャリア教育の取り組みについても紹介されておりますのでご覧ください。

ご協力いただきました会員企業の皆様には心より御礼申し上げますと同時に、引き続き、インターンシップへのご協力をお願い申し上げます。

—林 雄太 1995営—

### ■ 経済学部キャリア教育サイト「STORY」



### 受け入れのご協力をいただきました 企業・団体様の一覧

企業名	受入人数
株式会社イオレ	1名
株式会社大塚商会	1名
株式会社桐井製作所	1名
株式会社トヨプラ	1名
株式会社フジサワ・コーポレーション	1名
株式会社フジタ	1名



## ラグジュアリー BBQ



2024年11月8日(金)銀座コリドー街沿いにある天空テラス『MOON901』にて、ラグジュアリーBBQを開催しました。ソファや床材、食器などにもこだわり抜き、満月をモチーフにした美しい内装と広々とした屋外テラスを有するラグジュアリーな空間で、貸し切りBBQを楽しみました。

乾杯およびウェルカムフードやローストビーフ等の前菜を楽しみながら、和やかなスタートとなりました。骨付き鶏もも肉、豚ロースステーキ、和牛サーロインステーキ、骨付きフランクや旬の野菜などお料理のボリュームも満点。飲み物も、ビール、ウイスキー、ワイン、カク

テルから幅広い種類のソフトドリンクまで種類が多く大満足でした。

室内とテラスの貸し切りの広い空間で自分たちのペースで料理をすることで、移動しながら参加者皆さんと交流ができる自由な時間を楽しむことができました。

参加者皆さんお腹いっぱいといいながらも、締めのスープカレー、デザートまでしっかりいただき、楽しく充実した会になりました。

立教経済人クラブでは、今後も各種イベント等企画しておりますので皆さまの参加をお待ちしております。

—小田切 理紗 2009法—



## 第84回 ゴルフ会

2024年12月8日(日)、第84回立教経済人クラブゴルフ会が千葉カントリー倶楽部 川間コースにて開催されました。参加者は15名と例年よりも大盛況です。今回、他大学との交流を深める一環で、千葉大学経済人倶楽部会長の大島様にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

千葉カントリー倶楽部 川間コースは、2024年9月に日本シニアオープンゴルフが開催された名門です。戦略性が高く、プレーヤーの技量を試される素晴らしいコースでした。プレー終了後、千葉大学経済人倶楽部会長の大島様よりご挨拶をいただき、成績発表が行われました。

優勝は、西コース41、東コース41の82、ハンディ12、ネット70.0で回られた小松秀之さんでした。2大会連続優勝という快挙です。さすがの実力です。準優勝は、西コース42、東コース40の82、ハンディ108、ネット71.2で回ったスポーツ委員長の植田でした。今回、82で回られた方は他にも3名いらっしゃり、豊田毅さん、加藤陸夫さん、瀧康次郎さんです。優勝スコアである82が5名も出

るといふ、非常に珍しい結果となりました。

優勝者の小松さんにご挨拶をいただき、初参加の方々にも一言ずつご挨拶いただきました。最後に恒例の記念撮影を行い、解散となりました。当ゴルフ会は、上級者から初心者まで幅広いメンバーが参加しています。マナーを重んじつつ、和やかな雰囲気ゴルフを楽しむことを心がけております。次回は7月、東京ゴルフ倶楽部での開催を予定しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

—植田 剛将 2013法—





## グルメ会



2024年10月29日(火)、立教経済人クラブのグルメ会がフランス料理の名店「L'ESSOR」にて開催されました。今回のグルメ会には20名の会員が参加し、奥様連れやご家族、学生時代からの親友同士、さらにはイベント初参加の会員も交え、和やかな雰囲気の中で食の饗宴が繰り広げられました。

今回の会場、南青山にある「L'ESSOR」は、上質なフレンチを堪能できる名店として知られ、特に繊細で美しい盛り付けと素材の味を生かした料理が高く評価されています。当日は、季節の食材をふんだんに使ったコース料理が提供され、特にシェフ渾身の前菜やメインディッシュの逸品に参加者から感嘆の声が上がりました。

また、今回のグルメ会では、特別にワインペアリングが用意され、大好評を博しました。ワイン愛好家はもちろんのこと、アルコールを飲まない方にもノンアルコールワインが提供され、料理とのマリアージュを存分に楽しむことができました。各テーブルでは、料理やワインをきっかけに会話が弾み、親睦を深める場となりました。

通常のグルメ会とは異なり、より優雅で落ち着いた



雰囲気の中、洗練されたフレンチを味わう特別な時間となりました。参加者からは「コストパフォーマンスが非常に良い」「またぜひ訪れたい」との声が寄せられ、大変好評をいただきました。

立教経済人クラブのグルメ会は、ただ美食を楽しむだけでなく、会員同士の交流を深める貴重な機会です。今後も魅力的なレストランでの開催を予定しておりますので、ぜひご参加ください。次回のグルメ会も、素晴らしい出会いと食の感動を共有できる場となることを楽しみにしています。

—千葉 喜章 1989経—

### 日本茶ライフハック

～日本茶でビジネスや人生のクオリティを高める!～

## 第6回：春の仕事の生産性アップに日本茶

日が長くなると春の気配にワクワクする一方で花粉症の症状がいつ出るかとドキドキします。

日本アレルギー学会顧問で福岡病院名誉院長の西間三馨さんの試算(2018年)によると、花粉症による欠勤や労働生産性の低下によって、1人あたり年間で12.74日の労働時間の損失と19万1783円の経済的損失が発生しているそうです。経営者としても見過ごすことのできない数字ですよ。

加湿器や空気清浄機をオフィスに設置したり、福利厚生に「花粉症手当」を導入して医療費として5000円程度を支給する会社も現れています。

私から企業でも個人でも取り組むことのできる日本茶をつかった簡単な対策をご提案します。それは「べにふうき緑茶」の飲用です。

日本茶にもお米と同様に品種がありましてべにふうきは主に紅茶に作られますが、それを緑茶に作っ

たもので、花粉症などのアレルギーに有効なメチル化カテキンが豊富なお茶です。お味はちょっと渋いのですが、花粉症の辛さに比べればなんてことはありません。

効果を体感できる人・できない人は半々といった印象です。わたしには合っていたようで、べにふうき緑茶と点鼻薬と目薬でここ数年は乗り切っています。オフィスでも飲みやすいパウダータイプの商品も出ていますから、効いたらもうけものと思って試してみたいはいかがでしょうか。

熱湯で淹れることと、朝昼晩のように時間を空けて飲むことがポイントです。紅茶だと効果が無いのでお間違いないようされてくださいね。



### プロフィール 満木 葉子 (みつき ようこ)

98年文学部心理学科卒業。

株式会社ねこばんち代表取締役 / 一般社団法人日本茶アンバサダー協会代表理事

☆日本茶アンバサダー協会公式  
Instagram

@enjoynihoncha

column

## 生成 AI は“働き方革命”を意味する



藤田 聰  
(1987年経営卒、副会長、㈱企業変革創造代表)

弊社はコンサルティング業界に属するが、生成 AI の出現により、働き方改革を越えた、“働き方革命”と言われるくらいの地殻変動、創造的破壊が起こっている。今から四半世紀以上前、組織形態やコミュニケーション方法に革命を起こした“インターネット”に相当する技術革新と言える。

例えば、リサーチ業務であるが、駆け出しの頃、関連する資料や文献をリサーチして纏め上げる作業はかなりの工数が掛かった。今や生成 AI を戦略的に活用することで大幅に工数が削減できる。今まで3日間掛かっていた仕事が3時間で終わる位、生産性向上に寄与している。精度もかなり上がっている。

過日、仕事上のパートナーであるマッキンゼー出身の著名なエグゼクティブ・コンサルタントの

方と雑談をしたが、日本を代表するリーディングカンパニーの役員候補者のアセスメント（人材評価）は候補者20名に対して、一人150万円が計上されていたとのこと。インタビューやレポート作成などに関わる工数-コンサルタントの人件費、リサーチャーなどのテブ起こしやレポート作成に関わる作業等、アナログ対応であったため、かなりのコストが掛かっていた。

一昨年より、AIを駆使したデジタル面談を導入、代替したところ、一人6万円、つまりコストが25分の1、劇的に削減された。且つ、これまでのアナログ評価よりも精度の高いレポートを作成することである。単価が大幅に下がった分、これまで大手企業のみを対象としていたが、中堅・中小企業まで裾野が広がり、事業としては、結果的にバランスが取れているとのことであった。

もはや、如何に戦略的にAIを活用できるかが仕事の生産性を高める上で重要な視点となっている。パディ（相棒、伴走者）のような形で、AIを活用することができるかどうかは生産性を考える上で重要なポイント。但し、行き着く先は生成された情報が均質化していくので、個人や企業が独自性や先進性をいかに醸し出すかが生命線となるだろう。

column

輝け東武東上線 with 立教  
(負けてたまるか 東急線)

安尾 圭司  
(1983年産業卒 日経情報活用アドバイザー)

あれは遙か昔、立大1年の夏。ぼくは音大生のゆみちゃんと恋をした。出会いは伊豆大島。産関のクラス仲間が作ったサークル・ドンファンの旅。初めてのデートは横浜。オフコース「あれはあなたの好きな場所〜。港が見下ろせる小高い公園」と二人歌い、手を繋ぎ歩いた。夢中で時間を忘れ彼女の住む東急東横線・日吉駅で野宿した。

その日からぼくは東急ファンになった。だから池上線や田園都市線に住んだ。池上線の情緒ある街並み。田園都市線の美しい駅と街作り。ホテルやデパートも東急を愛用した。

その後西武線の練馬を経て15年前に東武東上沿線にやって来た。住所は埼玉。ついに都落ちと落胆した。しかし新居の住み心地は良かった。緑に恵まれ空気はきれい。近所の農家で、新鮮な野

菜が格安で買える。美味しくリーズナブルな割烹や焼き肉屋さんにも出会えた。

しかしどうしても気に入らないことがある。それは東上線だ。最近は少し改善されたが、電車も駅も汚れが目立つ。電車のシートはシミだらけ、座るときは注意がいる。それに加え電車の接続も最悪。寒い中で何度も、長い時間待たされた。残念。大切な立教生の足なのに。

この問題解決に東武の企業努力は欠かせない。それに加えさらに東上線が輝くために、立教など沿線学生の力を借りてはどうか。例えば広告が減り殺風景になった車内を美術部の場として開放する。学生は車内清掃をする。古い車両も磨けば光る。そこに芸術があれば乗客の心も和む。学生に東上線愛が生まれるかもしれない。

私は最近、東上線の変化に期待している。トイレ掃除が丁寧になった。また池袋や志木駅の発車音として流れている立教校歌。その最後が「自由の学府〜」と素早く修正されたからだ。東武さん。次の変化として、東急さんの学割定期値下げに追随しませんか。

# 建学の精神をたづねて

～創立150周年を迎えたミッション系大学と国立大学の系譜～

神保町シンクタンク 黒田裕治 (1978年3月 法学部卒)

プロフィール/1955年7月4日 広島県尾道生まれ。立教高等学校 立教大学を経て、近畿日本ツーリスト株式会社に勤務。2012年、独立して安曇野シンクタンク創立に加わり、現 神保町シンクタンクを主宰。トラスポヘルスケア販売株式会社創立

2024年、母校は創立150周年を迎えた。目標「創立から150年の歴史・伝統を礎とし、世界を先導する立教を創る」と宣言し、立教学院は創立以来、小学校から大学まで一貫して建学の精神に基づき、世界に通用する倫理観、豊かな個性としなやかな思考力を養う教育機関として、社会への貢献を続けてきました。迎える2024年の創立150周年は、歴史ある立教の一つの節目であり、未来に向けた宣言の年とし、これまで立教が果たしてきた役割とこれからの使命を再度確認する機会として、創立150周年記念事業を位置づけています。150年の歴史と伝統を礎に、世界の新たな時代・価値観を先導する立教を創ることを目標に、皆さまの叡智を結集して創立150周年記念事業を展開していきます。と結んだ。1874年(明治7年)はどんな時代だったのだろうか? 150周年記念企画でシンポジウムが開催され、昨年10月20日に聴講することができた。一部引用しながら150年前の明治7年前後にフォーカスしてみる。

紐解いていくと、どうもキリスト教の布教禁止令が解かれたあたりから立教をはじめ、青山学院、同志社、フェリス女学院、女子学院、神戸女学院、白百合学園のミッション系の創立が相次いだ。

きっかけはさらに遡って江戸末期の使節団派遣で世界との格差に衝撃を受けたようだ。それは幕府側も討幕派も同様の経験を味わうことになる。

日本は嘉永6(1853)年のペリー来航を契機に開国し、国際社会に仲間入りすることになりました。これにより、幕府は外交交渉のため約10年間に6回の使節を海外に派遣します。

ここでは、代表的な4つの使節団に注目。

## ○万延元(1860)年遣米使節

日米修好通商条約批准書の交換を目的とした使節で、正使は外国奉行・新見正興、副使は村垣範正、監察は小栗忠順。使節団には、軍艦奉行・木村芥舟、船将・勝麟太郎の一行が咸臨丸で随行

## ○文久2(1862)年遣欧使節(～1863)

江戸・大坂両市の開市と兵庫・新潟二港の開港延期交渉のため、勘定奉行・竹内保徳を正使、松平康直を副使とした使節団。フランス・イギリス・オランダ・プロイセン・ロシア・ポルトガルの6か国を訪問。(筆者の中学校の恩師、齋藤先生のひいひい爺様、幕府方与力 齋藤大之進はこの使節団一員としてヨーロッパを歴訪している)

## ○文久3(1863)年横浜鎖港談判使節(～1864)

横浜鎖港談判を目的とし、外国奉行・池田長発を正使、河津祐邦を副使とする使節。フランスでナポレオン3世に謁見、カイロでスフィンクスの前で写真を撮影したりしている。

## ○慶応3(1867)年パリ万国博覧会使節(～1868)

パリ万国博覧会の日本代表として、徳川昭武を徳川慶喜名代とし、向山一履を全権公使として派遣。条約国を歴訪して帰国。

主な目的は①条約を結んでいる各国を訪問し、元首に国書を提出する ②江戸時代後期に諸外国と結ばれた不平等条約の改正(条約改正)のための予備交渉 ③西洋文明の調査 使節団の主目的は友好親善、および欧米先進国の文物視察と調査であったが、各国を訪れた際に条約改正を打診する副次的使命を担っていた。徳川幕府終焉後、新生明治政府は旧幕府と締結された各種条約を新政府のものに置き換えるべく明治初年度から順次交渉を続けていたが、1872年7月1日(明治5年6月26日)をもって欧米十五カ国との修好条約が改訂の時期をむかえ、以降10年の通告を持って条約を改正しうる取り決めであったので、明治政府はこの好機を捕えて不平等条約の改正を図ったのである。だが、法制度が整っていないことやキリスト教禁教政策などを理由に不成功に終わった。

岩倉使節団(いわくらしせつだん、英語:Iwakura Mission)は、明治維新期の明治4年11月12日(1871年12月23日)から明治6年(1873年)9月13日まで、日本からアメリカ合衆国、ヨーロッパ諸国の米欧12ヶ国に派遣された使節団である。岩倉具視を特命全権大使とし、首脳陣や留学生を含む総勢107名で構成された。当初の目的であった不平等条約改正の交渉は果たせなかったものの、日本近代化の原点となる旅として、明治政府の国家建設に大きな影響を与えたことから、日本の歴史でも遣唐使に比すべき意味をもつ使節とも言われる。不平等条約撤廃交渉が失敗したことで、逆にキリスト教禁止路線を指摘された明治政府はその路線を廃止したことでウィリアムズをはじめとした宣教師たちが自由に布教活動ができるようになった。すなわち、前述のミッション系、宣教師たちの努力により、母校や、青山学院、同志社、神戸女学院、がこの時期に相次いで創立した。同根の理由で日本の女子教育の発祥がこの時期だ。

1870（明治3）年7月、横浜で9月21日より居留地39番へボン施療所で行われていた英語の授業を引き継いだのがフェリス女学院であり、日本の近代女子教育の発祥。白百合学園の設立母体は、17世紀のフランスに誕生したシャルトル聖パウロ修道女会。1878年、函館に3人のフランス人修道女が来日し、その3年後の1881年に東京神田猿楽町に学校を設立。女子学院は、築地に芽生えたA六番女学校を起点として歩み続け、2020年に創立150周年を迎えた。日本において女子教育の黎明期を担った学校の1つである。

一方、国立系では、明治維新から7年、商法講習所が1875年に開設。一橋大学の歴史の始まりです。当時、日本は欧米との通商で不利な関係を強いられました。欧米の制度を採り入れ、近代社会を築き内外で活躍する人材育成を行うこと、社会の近代化が、求められたミッションでした。初代文部大臣を務めることになる森有礼は、渋沢栄一や勝海舟たちによる強い支援を受け、商法講習所を私設し、実学の追求に力を入れ、欧米の商人たちと対等に取引できる近代日本の担い手の育成に努めます。お茶の水女子大学は、1875年に神田宮本町（現文京区湯島、「御茶ノ水」と通称される地域の一角）の地に、東京女子師範学校が設立されたことに始まります。設立された目的は、女性教員を養成するとともに女子教育を普及させることを目指したものであった。

つまりこの150年前の明治初期では、当時の世界の潮流であったキリスト教の世界布教のターゲットの一つとされた日本は、長い間の鎖国政策で、世界から隔離されていた。世界は日本に興味を持ち、日本は世界に対峙する力をつけたいと思ったのであろう。双方の想いがクロスして、布教活動と並行してミッション系高等教育機関が進出すると、日本政府側の高等教育機関の設立で、新国家建設の担い手の育成が所望されたのだった。

新しい文明を早期に解釈し体現していく作戦として、教育機関の根本である「施設」の建設に注目してみた。

①ジェームズ・マクドナルド・ガーディナー（James McDonald Gardiner, 1857年5月22日-1925年11月25日）米国聖公会の宣教師であり、教育者（立教大学初代校長）であり、建築家。

1881年（明治14年）築地居留地37番に立教大学校（St. Paul's College）の校舎の建設を着工。1882年（明治15年）大阪・英和学舎（立教大学の前身の一つ）の附属礼拝堂である聖テモテ教会（現・川口基督教会）の建築 青山学院大講堂（弘道館）明治40年 遺愛女学校校舎（現遺愛学院本館）村井吉兵衛京都別邸（長楽館）等。池袋の校舎建設には直接関わってないのですが、築地校舎を建てたガーディナーの意匠をしっかりとマーフィー・アンド・ダナー建

築事務所が池袋校舎建設で受け継いでいます。

②ウィリアム・メレル・ヴォーリス（William Merrell Vories, 1880年10月28日-1964年（昭和39年）5月7日）\*米国で主流であったコロニアル・スタイルやスパニッシュ・スタイルなど様々な様式の建築物を設計 明治学院チャペル（礼拝堂）1916年（大正5年）同志社大学致遠館 1916年（大正5年）同志社大学啓明館（図書館）1920年（大正9年）横浜共立学園本校舎 1931年（昭和6年）同志社大学アーモスト館 1932年（昭和7年）神戸女学院ケンウッド館 1933年（昭和8年）神戸女学院エッジウッド館 1933年（昭和8年）等。

③アントニン・レーモンド（Antonin Raymond, 1888年5月10日-1976年10月25日）\*チェコ出身の建築家。フランク・ロイド・ライトのもとで学び、帝国ホテル建設の際に来日。その後日本に留まり、モダニズム建築の作品を多く残す。聖心女子学院修道院および教室 1924、聖路加国際病院 1928 立教高等学校本館校舎 1960 立教学院聖パウロ礼拝堂 1963 国際基督教大学図書館 1960 上智大学6号館・7号館 1968 等。

④ダニエル・クロスビー・グリーン（Daniel Crosby Greene, 1843年2月11日-1913年9月15日）横浜に到着し、その後神戸で宣教。プロテスタントの宣教師は、ウィリアムズ主教と同時期。グリーンは「切支丹邪宗門之儀は堅く御禁制たり」という高札を見て、アメリカン・ボードに報告し、信教の自由を守るための運動を呼びかけた。これを受けてアメリカン・ボードは、日本における信教の自由をアメリカ政府に訴えた。

1882年から87年まで同志社英学校で教師を務め、さらに建築家として彰栄館、礼拝堂、有終館を設計した。（いずれも重要文化財）

まとめ

彼らは宣教師であり、教育者であり、建築家であった。（レーモンドは建築家で宣教師ではない）同時並行的に複数のミッション系学校の建築に関わり、現在も彼らの作品である建築物は大学のキャンパスや教会で学生や訪問者に言葉や文字ではない伝達方法で「ミッション」を伝えている。ウィリアムズ主教の「道を伝えて己を伝えず」を実践しているのではないかと想像してしまう。アルムナイの我々がふとキャンパスを訪れた際に全身で感じる安堵感、郷愁、幸福感、共有感（何か繋がっているなあと感じる心）はこの建物に包まれた時に受け取っているのではないだろうか。150周年を経た「結び」をさらに繋げていきましょう。春のキャンパスをたづねてみませんか。

参照

創立150周年記念企画 「立教学院150年史」刊行記念シンポジウム、各大学HP、wikipedia

## 新しく会員になられた方々

(敬称略)

**稲葉 大介** 2013 観光

 和幸㈱ 代表取締役社長  
 〒173-0004 板橋区板橋 1-42-2  
 とんかつを中心とした飲食店の経営

**植野 直子** 2000 国際比較法

 ㈱UHB 代表取締役  
 〒260-0013 千葉市中央区中央 3-9-9  
 エレル千葉中央ビル 3階  
 TEL: 043-306-5001  
 FAX: 043-306-5123  
 E-Mail: n-matsumoto@uhbank.co.jp  
 広告、WEB マーケティング、採用コンサル

**桐原 健** 1992 経済

 アパ投資顧問㈱ 代表取締役社長  
 〒103-0023 中央区日本橋本町 3-3-4  
 日本橋本町ビル 5階  
 TEL: 070-1279-7155  
 FAX: 03-6262-5201  
 E-Mail: t-kirihara@apa.co.jp  
 投資顧問業 (不動産)

**武井 智恵子** 1999 経済

 ㈱Botanique 代表取締役  
 〒105-0021 港区東新橋 2-18-3  
 E-Mail: chieko.takei@aroma-botanique.jp  
 精油の輸出入及び香り事業

**中尾 信一** 1997 経済

 ㈱ネクストベース 代表取締役  
 〒141-0033 品川区西品川 1-1-1  
 住友不動産大崎ガーデンタワー 9F  
 TEL: 03-3490-3300  
 FAX: 03-3490-3310  
 E-Mail: nakao@nextbase.co.jp  
 スポーツ向け IT サービス (データ解析)

**中村 公一** 1980 文(英米)

 ㈱ブルーストーン 代表取締役社長  
 〒191-0062 日野市多摩平 2-5-1  
 PlanT 1階  
 TEL: 090-8948-0734  
 E-Mail: k.nakamura@bsnt.co.jp  
 物流コンサル、アパレル企画製造販売

**長戸 美樹** 1987 産業関係

 ㈱プロッシモコンサルティング 代表取締役  
 〒156-0054 世田谷区桜丘 1-5-4  
 TEL: 090-3810-9076  
 E-Mail: nagato@prossimo-c.net  
 土業専門サービス (コンサルティング)

**野口 武嗣** 1997 経営

 ダイニチ工業㈱ 取締役 管理本部長  
 製造業

**原田 弘喜** 2015 会計ファイナ

 ㈱Bil 代表取締役  
 〒107-0062 港区南青山 3-1-36  
 青山丸竹ビル 6階  
 TEL: 090-7816-0185  
 E-Mail: hiroki.harada@bil-inc.co.jp  
 営業支援、組織コーチング

**細木 堂伯** 2014 社会

 ㈱ストライク 執行役員 企業情報部統括  
 〒100-0004 千代田区大手町 1-2-1  
 三井物産ビル 15F  
 TEL: 03-6848-0101  
 FAX: 03-6848-0102  
 E-Mail: hosoki@strike.co.jp  
 M&A 仲介業

**細野 有里** 2012 国際経営

 ㈱土木田商会 代表取締役  
 〒105-0012 港区芝大門 1-16-10  
 TEL: 03-3432-2160  
 FAX: 03-3432-2080  
 E-Mail: y.hosono@tokitashokai.com  
 小売業 (文具)

**増田 忠史** 1987 経済

 三井住友信託銀行 法人企画部  
 信託銀行業務

**三木原 健太** 2012 法

 弁護士法人 小林総合法律事務所 弁護士  
 〒100-0006 千代田区有楽町 1-9-4  
 蚕糸会館 2階  
 TEL: 03-6212-5201  
 FAX: 03-6212-5202  
 E-Mail: mikihara@kxe.biglobe.ne.jp  
 交通事故等の賠償法務、個人・会社法務

**山口 高広** 1987 経営

 ㈱電波学園 東京電子専門学校 理事長  
 〒170-0013 豊島区東池袋 3-6-1  
 TEL: 03-3982-3131  
 FAX: 03-3971-6404  
 E-Mail: ugh79880@nifty.com  
 専門学校

**吉田 幸之** 1994 経営

 三ヶ島製材㈱ 専務取締役  
 〒358-0014 入間市宮寺 486 甲  
 TEL: 04-2934-2018  
 FAX: 04-2934-4779  
 E-Mail: yoshida-mika@ictv.ne.jp  
 建設業、製材業

**吉野 晃平** 1998 立教高校

 合資会社 吉野屋商店  
 〒101-0025 千代田区神田佐久間町 2-13  
 TEL: 03-3863-1623

**編集後記** 先日久しぶりに池袋キャンパスの図書館へ行ってきました。2012年に開館した池袋キャンパスの図書館は蔵書数200万冊、閲覧席数1520席を備える大規模な図書館です。コロナ禍は校友の入場が制限されていた時期がありましたが、現在は試験期間中など特定の期間を除き、入館手続きを行えば校友の利用が可能です。開放感あるスペースで整然と並べられた本棚、きっと調べ物も捗ります！是非経済人クラブの皆様も一度足を運んではいかがでしょうか。変わりゆく池袋駅西口から立教通りへ、池袋キャンパスをぐるりと回って図書館で知的好奇心を満たし、お気に入りの本を見つけて席に着けば、懐かしい学生時代を思い出すかもしれません。2025年度も経済人クラブの活動が楽しみです。立教に乾杯！

—松原 伸禎 2000史—